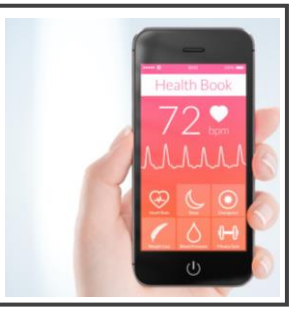
NEWS RELEASE

SVP JAPAN

2023年11月1日
株式会社SVPジャパン

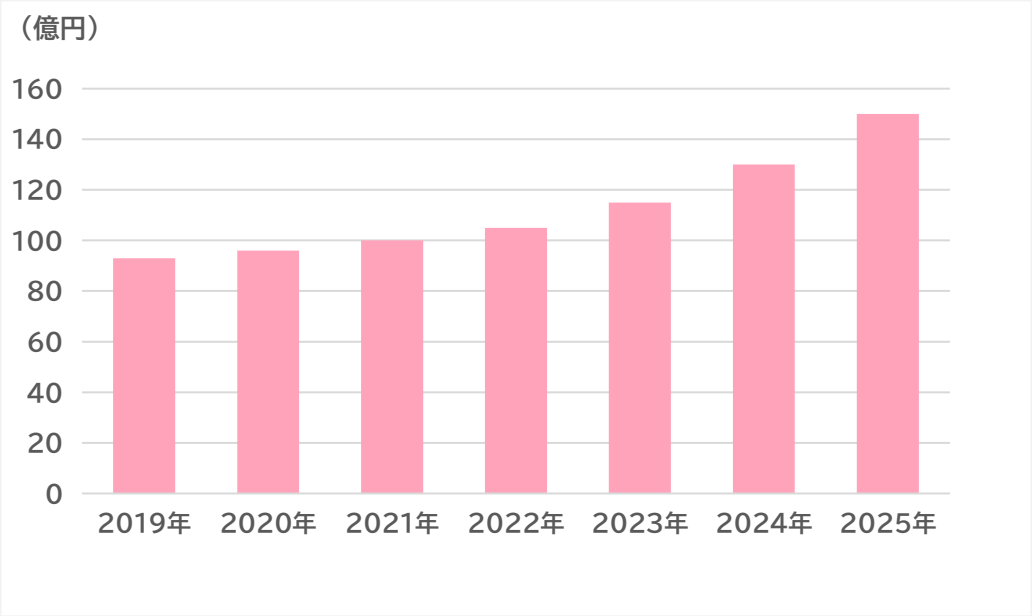
SVP注目市場分析
「ヘルステック（運動・健康管理支援サービス）」を公開

～スマホ等のデバイス普及により、運動・健康管理への関心高まる～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポートの「ヘルステック（運動・健康管理支援サービス）-国内市場の現状と将来展望-」について会員企業向けに公開いたしました。

■ヘルステック（運動・健康管理支援サービス）の国内市場



運動・健康管理支援サービスの市場規模は、2022年に100億円強であったと推定される。コロナ禍を契機とした個人ユーザーや、サービスを導入する企業の増加から、2020年以降、市場規模の堅調な拡大が続いている。

今後も、ヘルスケアに対する関心の継続的な高まりから、サービスを利用するユーザーの裾野が拡大し、有料サービスによる売上、広告収入などの増加が続くと見込まれる。また、企業の健康経営の一環としてニーズが高まっていることから、同分野に力を入れる事業者が増加している。

市場規模の予測としては、今後、成長率が徐々に高まり、年間10～15%増のペースで市場が拡大するだろう。

■ヘルステック（運動・健康管理支援サービス）の市場概況

日常生活におけるスマートフォンの浸透や、スマートウォッチなどバイタルセンシング機能を搭載したデバイスが増加し、個人の健康管理への関心が高まっている。このことを受けて、様々な運動・健康管理支援サービスが提供されるようになり、サービスの増加とともにユーザーが徐々に増加してきた。

最近では、2020年に発生した新型コロナウイルス感染症の流行が、こうしたサービスの認知度向上、ユーザーの増加による市場の拡大につながった。

また、マーケットシェアにおいては、ドコモユーザーを基盤に、当該サービスを先行して展開してきたNTTドコモと、スマートフォン向けの情報コンテンツ・サービスを主力事業とするエムティーアイ・グループが、女性向けのサービスの展開で高いシェアを築いている。

実用化が進んでいるヘルステックの主な領域と運動・健康管理支援サービスの位置づけ

■本レポートの構成

Ⅰ．市場の定義
Ⅱ．市場動向
Ⅲ．市場規模・予測
Ⅳ．マーケットシェア
Ⅴ．参入企業の動向
Ⅵ．業界構造

■本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。
ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購読いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、こちらをクリック ➡ 資料請求 お問い合わせ

SVP会員の方は、こちらをクリック ➡ 会員サイト

■次回のテーマ

12月のテーマは、「ロボット（介護ロボット）」と「治療用アプリ」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール・・・毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名	：	株式会社SVPジャパン
代表取締役	：	橋本　雅
所在地	：	東京都中央区日本橋蛎殻町1-38-9　宮前ビル2F
設立年月日	：	1974年7月1日
事業内容	：	会員制のビジネス情報提供サービス
URL	：	https://www.svpjapan.com/

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン　デジタルマーケティング部
info@svpjapan.com